

令和7年度 第1回沖縄県地域公共交通協議会
議事要旨
<令和7年5月1日>

令和7年6月9日
沖縄県

1 議事次第

第 1 回沖縄県地域公共交通協議会

日 時：令和 7 年 5 月 1 日(木)
13時00分～14時00分
場 所：オンライン開催

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 規約の改正（分科会の位置づけ） 資料 1
- (2) 地域間幹線系統確保維持計画の変更について 資料 2

3 報告事項

- (1) 名護東線の減便等に係る夜間バスの運行について（報告）

参考資料①

4 閉 会

【URL】 <https://zoom.us/j/96570012520?pwd=nYDiGai7rJ04qfHF28yB0Fac7dUUrw.1>

ミーティング ID: 965 7001 2520

パスコード: LL3Xti7c

【配布資料】

次第、出席者名簿、会議規約

資料 1 規約の改正（分科会の位置づけ）について

資料 2 地域間幹線系統確保維持計画の変更について

参考資料① 名護東線の減便等に係る夜間バスの運行について

2 議事概要

2 議題

(1) 規約の改正 (分科会の位置づけ)

資料 No	委員	事務局
資料 1	意見なし	

(2) 地域間幹線系統確保維持計画の変更について

資料 No	委員	事務局
資料 2	<p><中村会長> ・議題に関係する市町村及びバス事業者はからコメントをいただきたい。</p>	<p><平良委員 (本部町) > ・名護市、今帰仁村と協議した。高校生の足を確保するためにも維持してもらいたい。</p> <p><渡具知委員 (名護市) > ・名護市としても、変更の必要性については事務局から説明があった通り、維持が必要のため、承認が必要である。</p> <p><小川委員 (琉球バス交通) > ・弊社としては、乗務員不足など経営環境が悪化する中、当該支線を含めた本部半島線については、学生を含む地域の公共交通の大事な路線と認識している。 県や市町村ともご協力いただきながら、進めていきたい。</p> <p><金城委員 (沖縄バス) > ・琉球バス同様、我々としても、乗務員不足の経営環境が悪化している中、当該支線を含めた本部半島線の維持は重要であると認識している。 当該支線の維持のために、欠損補助の対象としながら引き続き、県や市町村と協力して利用者の確保など、運行維持に努めていきたい。</p>
資料 2	<p><中村会長> ・賛成するが、この場所を存じ上げない。 ・高校生が利用されていると思うが、バス事業と高校、地域がコミュニケーションをとっていただき、利用が増えることをお願いしたい。</p>	—

2 議事概要

3 報告事項

(1) 名護東線の減便等に係る夜間バスの運行について（報告）

資料 No	委員	事務局等
参考資料①	<p>< 當眞委員（宜野座村） ></p> <ul style="list-style-type: none">・有料運行に感謝している。令和7年度の状況を確認して、令和8年度についても良い協議が進むことを期待している。	—
参考資料①	<p>< 中村会長 ></p> <ul style="list-style-type: none">・利用状況の数字が大きいか、少ないか、判断できない。地域の学生などが利用している状況を確認してもらいたい。・沖縄県内には高校生の足となっているバス路線があると思うが、他にも日常的に困っている高校生がいるかどうか、情報共有してもらいたい。・現状は問題ないが、これ以上利用者数減となれば減便等が懸念される路線はないか。事業者や県、市町村間で情報共有を密にしていくことで、手遅れにならないようにしないといけない。	—
参考資料①	<p>< 星委員（沖縄総合事務局運輸部） ></p> <ul style="list-style-type: none">・学生の足をどう確保していくのか、社会活動をしたり、様々な機会を失うことがないように、学割率の拡大など配慮をいただいている。・地域のコミュニティバスだけではなく、地域間の交通についても検討していく必要がある。・通学定期券の利便性の向上についても検討する必要がある。	—
参考資料①	<p>< 谷田貝委員（やんばる急行バス） ></p> <ul style="list-style-type: none">・一利用者として、名護東線を利用した。栄野比で20分程度遅れたため、那覇行きの最終バスに乗り遅れる可能性があった。・名護東線は広域的な路線バス網の一翼も担っているので、今後の維持、活性化においてはそのような視点からの取り組みもお願いしたい。	—